

領域・小問ごとの分析	対策の視点
解されていないためと思われる。	
<p>6. 空間にある点の位置 正答率は38%と低く無答が多い。 題意が読み取れないか、または、この種の問題に慣れていないことが原因と考えられる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>空間にある点の位置の読み取り方や点の位置の表し方の指導には、模型などを利用することが大切である。</li> </ul>
<p>領域③(図形)について</p> <p>平行四辺形の性質の理解を深めるには、観点をきめ台形やひし形との相違点に気づかせ、平行四辺形の性質をまとめる指導が望ましい。また、立方体や直方体の性質の指導についても同様である。</p> <p>立体図形の展開図についての指導では、展開図を書いて立体図形を組み立てることや分解の操作を通して理解をはかりたい。空間にある点の位置の表し方もできるだけ具体物を利用し、観念的な指導にならないようにする。</p>	
領域・小問ごとの分析	対策の視点
<p>④ 数量関係</p> <p>1. 四則混合の計算 正答率は、(1)65%、(2)63%と計算問題の正答率としては低く、ともに乗除先行の無視による誤答が目立つ。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>単に式の計算に慣れさせることではなく、数量の関係を四則の混合した式や、( )を用いた式に表したり、式を読んだりさせ、式のよさを分からせ、乗除先行などのきまりを理解させる。</li> </ul>
<p>2. 公式を用いる 長方形の面積と縦の長さを知って横の長さを求める問題で、正答率は58%とあまり高くない。 立式後の計算の誤りが目立つ。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>(縦の長さ) × (横の長さ) = (長方形の面積) の式に数値を代入し、逆算によって横の長さが求められるようにしたい。</li> </ul>
<p>3. 折れ線グラフを読む 正答率は(1)79%、(2)78%と高く、よく理解されている。</p>	